



読書の秋がやってきました！



「読書の秋」にピッタリの読み応えのある話題の文学作品をはじめ、さまざまな書籍を購入しました。どうぞ、図書室(うつわ歴史館1階 9:00-17:00 まで土日も開館)にご来室ください！

『国宝』(上・下)

吉田修一、朝日新聞出版

今年大きな話題になっている映画の原作です。作者は長崎市出身の吉田修一氏です。

『菜食主義者』

ハンガン、クオン

ノーベル文学賞受賞作家であるハンガン氏書いた作品です。韓国最高峰の文学賞受賞作品です。

『すごい長崎』

下妻みどり、新潮社

「日本を創った『辺境』の秘密」という副題に、長崎の奥深い歴史への興味が湧き立てられます。

『呪(まじない)の脳科学』

中野信子、講談社

脳科学者として有名な中野信子氏が、言葉の隠された力を脳科学で解き明かしていきます。

『なぜ働いている本が読めなくなるか』

三宅香帆、集英社

題名の通り、同じ問題意識をもった多くの読者に注目されている作品です。

『世界情勢の基本 中東編』

池上彰、ポプラ社

争いの絶えない中東地域。テレビでお馴染みの池上彰氏が、その背景をわかりやすく解説します。

『地図でスッと頭に入る地経学』

蔭山克秀、昭文社

世界各国の輸出入の状況など、気になる時事問題が、地図や図表でわかりやすく示されています。

『相続の諸手続き・届出・税金のすべて』

堀招子・原木規江、ナツメ社

相続そのもののしくみから、生前から亡くなった後の諸手続きまで、専門家が図解と共にわかりやすく解説します。

『だれでも防災』

鍵屋一、中央法規

「完璧より続けられる防災」をテーマに、防災×福祉のプロがわかりやすく解説します。

親子で本を通してコミュニケーションを深められるよう、「読んで」「聞いて」「見て」「さわって」「やってみて」楽しめるさまざまな児童書を購入しました！



『アンパンマンのおしごと しかけえほん レストラン』

やなせたかし、フレーベル館



『はみがきれいしゃ しゅっぱつしんこう!』

くぼまちこ、アリス館



『じゃないものさがし』

中垣ゆたか、ポプラ社



『しばおとさがそう! だいすきのりもの のりものさがしえ』

カワダクニコ、世界文化社



『おうちで楽しむ 科学実験図鑑』

尾崎好美、SBクリエイティブ



『おせち』

内田有美、福音館書店



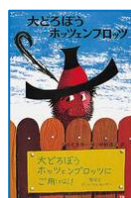
『だいくとおにろく』

松居直・赤羽末吉、福音館書店



『大どろぼうホッツェンプロッツ』

グロスター、偕成社



『ばばあちゃんのマフラー』

さとうわかこ、福音館書店



『さかさこばでうんどうかい』

西村敏雄、福音館書店

